



電気学会 IEEJ プロフェッショナル アクションレポート
2015年7月・第30号

IEEJ プロフェッショナルニュース

ニュース1. IEEJ プロフェッショナル会 第68回定例会 議事メモ

1. 日時 平成27年4月28日(火) 15時~17時
2. 場所 電気学会会議室
3. 出席者 (IEEJ プロフェッショナル) 三上亘、深川裕正、伊藤二郎、臼田誠次郎、大来雄二、大屋芳史、河合三千夫、木村軍司、柴崎一郎、谷口 元、寺嶋正之、羽片日出夫、森末道忠(13名)
(日本工学アカデミー) 玖野峰也、田中秀雄(2名)

4. 講演 鈴木 浩氏
「メタエンジニアリングが拓くスマートグリッドビジネス」

4. 1 講演概要

メタエンジニアリング(根本的エンジニアリング)。イノベーションの必要性。従来型エンジニアリングの定義。メタエンジニアリングのプロセス(潜在的な課題の抽出、解決策の俯瞰的な展開、結合、解決策の実装)。イノベーションの実現に向けて。メタエンジニアリングの考え方(何度も問い直し、課題を明確化、解決方法を考える)。ものづくりの定義との相違。スマートの定義。スマートグリッドの方向性。ネットワーク資産管理。広域監視システム。広域状態の可視化。系統連系システム。ソリューションモデルへの展開。失敗例を挙げよう。スマートメータからAMI(Advanced Metering Infrastructure)へ。AMIの定義とメリット。スマートグリッドによりイノベーションを創出しよう。などの講演であった。

4. 2 質疑応答

イノベーションで世の中変わる。スマートはコストが高い方向にいつている。日本はローカルで終わってしまいそう。50年後のグローバルルールはどうか。必要のないもの作っているのではない。ない技術に期待したい。科学を勉強することで違うことができる。実用化のインパクトが教育の場に浸透していない。などの質疑応答があった。

5. 今後のプロジェクト

電気理科クラブでは無線従事者養成課程として、2015年7月頃、第四級アマチュア無線技士講習会を実施予定である。谷口代表より講習会の開催が決定されたら、受講者の推薦をお願いしたいとの話があった。

以上



ニュース2. IEEJプロフェッショナル会 第69回定例会（見学会）議事メモ

1. 日時 平成27年5月19日（火）14時30分～17時10分
2. 場所 航空装備研究所
3. 出席者 三上亘、深川裕正、伊藤二郎、植田正紀、岡野宏、木村軍司、木村光夫、熊田 稔、
小山 徹、佐野光夫、島田健夫三、柴崎一郎、鈴木 浩、谷口 元、寺嶋正之、長沢広樹、
羽片日出夫、萩原勝夫、広瀬正雄、藤原靖隆、松岡孝一、右高正俊、三井宣夫、持永芳文、
森末道忠、横山隆一、渡邊 稔
(27名)
4. 見学会行程
 - (1) 14時30分～15時 庶務係長より航空装備研究所の概要紹介があった。
 - (2) 15時～17時 研究者より資料館、風洞試験室、原動機整備室で航空機の開発、ジェットエンジンの開発、風洞試験などの説明があった。
 - (3) 17時～17時10分質疑応答があった。

以上

ニュース3. IEEJプロフェッショナル会 第70回定例会 議事メモ

1. 日時 平成27年6月16日（火）15時～17時
2. 場所 電気学会会議室
3. 出席者 三上亘、深川裕正、伊藤二郎、大来雄二、大西和夫、熊田稔、古関庄一郎、谷口 元、
津久井勤、寺嶋正之、羽片日出夫、萩原勝夫、深尾正、森末道忠、吉田昭太郎（15名）
4. 講演 仲野久利氏（日本インター（株）半導体事業部パワーモジュール部長）
「超高齢社会における専門的知識・経験を有するシニア人材の活用策」
4. 1 講演者紹介（深尾氏）
仲野氏はIEEJプロフェッショナル制度立ち上げで貢献された。また、シニア人材の活用で博士号を取得した。
4. 2 講演概要
自己紹介（電機メーカーに勤務、マイウエイ技研でセミナー担当、大学院（経営学、知識科学）、現在パワー半導体開発）、「知識創造企業」野中郁次郎氏、高齢化社会（65歳以上21%、15～64歳人口減、シニア研究者が重要になってくる）、研究の動機は電気学会、シニア人材の活用機会の増加、成功要因の調査、組織とコンタクトできる人脈が大事、シニア人材の活用（知識と経験の活用）、知識移転（成功、促進、失敗）、中小企業（企業OBの人材活用うまくいっていない）、成功要因（人脈、キーマン存在、仲介者）などの講演であった。
4. 3 質疑応答



中小企業は指導ができない（受けるレベルが低い、人材がいないとダメ）、受け身でなく、提案型がいいのではないか、ホームページは人脈がないと難しい、大阪科学技術センター（29名）（リーダーシップがある、永い付き合い、知っている）、生産技術はすそ野が広い、工程改善にシニアが活用できるなどの質疑応答があった。

5. 今後のプロジェクト

電気理科クラブ谷口代表より、同クラブ活動予定が報告された。7月8日春日部工業高校で教育支援を行う。第2回目の無線従事者養成課程として、7月25日、26日、第四級アマチュア無線技士講習会を開催するので受講者の勧誘をお願いしたい。7月26日沖縄で科学体験プログラムを実施する。7月29日文部科学省「子ども見学デー」へパネル出典をする。

以上